平成23年12月14日
男女平等・共同参画課

中間報告（案）に対する委員意見

高岡市男女平等推進プラン後期事業計画中間報告（案）に対する委員意見

- 1 地域活動組織等への女性登用促進に関する意識啓発について（25頁）
  - ・ 現在、連合自治会長の女性比率は0%、自治会長の女性比率は1.0%となっており、地域活動組織における女性登用が図られていない。
  - ・ 連合自治会長は、原則、自治会長から選ばれるので、まず、自治会長の女性比率を高める必要がある。
  - ・ 自治会長は、自治会員から選ばれるが、原則、自治会員は、一世帯1人となっており、大概、世帯主（男性）が会員となっている。したがって、女性の自治会長を選出することが難しいのである。
  - ・ もちろん、自治会長の職を十分全うする実力があり、本人が引き受けるのであれば問題はない。
- 2 全体について
  - ・ 5年間の長丁場で、多数の事業を掲げられている。
  - ・ 大変であるが、一つでも多くの事業に成果があらわれることを期待している。

高岡市DV対策基本計画（仮称）中間報告（案）に対する委員意見

- 1 配偶者暴力相談支援センター機能の整備について（18頁）
  - ・ 「男女平等推進センターに『配偶者暴力相談支援センター』の機能を持たせ、被害者支援について、関係機関と連携を図り・・・（略）」とあるが、「関係機関」について、具体的な名称を注記すべきと考える。
- 2 DV対策関係課での相談の実施について（19頁）
  - ・ 「DV対策関係課」・・・電話番号を注記すべきと考える。（これは、基本計画にというよりも、それに基づいて作成し、配布する資料の場合であるが。）
- 3 子どもの心のケアについて（24頁）
  - ・ 本来、のびのびと成長をして行く時期にある子どもたちが、DVの影響を受け精神的にずっと引きずって行くのは心が痛みます。
  - ・ 周りの大人がしっかり連携して、ケアをして行けるよう十分な情報交換には力を入れてほしい。